

あなたの検定日は 月 日 です。(受検級 級)

矢口あいさつ検定



テーマ 「生活に役立つ四つの力のうちの一つ＝あいさつの力を育成する。」

目的 あいさつは、人と人とを温かい心で結ぶ「幸せを分かちもの」であり、社会生活を行う上で基礎となるものである。子どもたちがあいさつの基本となる目標をもち、身に付けられるようにするために、校内検定を行う。

検定方法 実施日まで、担任と担任以外の教員のチェックを行い、実施日当日に校長先生に審査をしてもらう。

	級	検定内容	担任確認 印	担任以外 の先生印	※同じ級の2回目 以上の場合		校長審査 印
					違う学年の 教員	企画室 保健室	
応用編	1級	あいさつの際に、気候や相手を気遣う態度や言葉かけができる。					
	2級	入室の確認、入退室のあいさつ、仕事の確認、感謝、お礼など、場面に応じたあいさつができる。					
	3級	朝、昼、下校、夕方のあいさつ以外でも、「ただいま」「お帰りなさい」などの両者のあいさつができる。					
	4級	語先後礼のあいさつができる。					
基礎編 プロンプ トなし	5級	特定の人ではなく、学年以外の(友達)、先生、お客様にあいさつ(7級)ができる。					
	6級	相手の(名前)を呼んでからあいさつ(7級)ができる。					
	7級	自分から、立ち止まって(お辞儀、相手を見る、言葉、笑顔)のうちの3項目を意識してあいさつができる。					
基礎編 視覚 プロンプ ト	8級	手本の人を見て(立ち止まる、お辞儀、相手を見る、言葉、笑顔)のうちの2項目を意識してあいさつができる。					
	9級	手本の人を見て(立ち止まる、お辞儀、相手を見る、言葉)のうち1項目を意識してあいさつができる。					
基礎編 身体 プロンプ ト	10級	先生の支援をうけながら(お辞儀、相手を見る、言葉)のどれか1項目のあいさつができる。					

学部

年

組

名前
